

目次

口絵

刊行のことば

凡例

三郷村 村長
三郷村誌刊行会長

西山 稔司

ix

xi

i

I部 「三郷村の日々」

第一章 日々の暮らし

第一節 衣生活

一 仕事着

1 男性 2 女性

二 手指し・手つ甲

農作業中の腕や手の甲の保護

三 かぶり物

1 笠・帽子 2 手ぬぐい

四 足仕度

1 脛巾・脚半 2 履物

五 晴れ着

1 子供の晴れ着 2 女性のかぶりもの
3 喪章と履物 4 衣服の新調と中間着

3

3

7

7

7

9

9

11

11

5 結婚

六 雨具・雪具・防寒着

1 雨具 2 雪具 3 防寒着

七 紡織・染色・保存

1 紡織 2 染色(手染) 3 保存

八 子供の衣生活

1 乳幼児 2 通学服 3 服装さまざま

九 下着

1 男性 2 女性 3 生理用品

十 寝具・夜具

1 布団 2 そのほか

十一 衣服の調整

1 裁縫 2 洗濯

第二節 食生活

一 食料

1 主食料 2 副食料 3 野生植物の利用

4 魚介類や肉類などの利用 5 救荒食料

二 食品

1 粉食 2 ハレの日の食品

三 調整

1 味噌 2 清ましと溜り

16

18

20

20

24

24

25

25

28

28

33

33

39

39

42

42

42

42

42

42

42

42

四 貯蔵と保存 44

1 貯蔵 2 漬物 3 凍み食品 4 乾燥食品

五 食制 49

食事のとり方

第三節 住生活

一 屋敷 51

1 屋敷構えと屋敷の選定 2 屋敷周り

3 飲料水

二 屋敷内の建物 56

1 建物の種類 2 母屋 3 付属建物とその変遷

三 間取り(間仕切り) 62

1 部屋数と呼び名 2 部屋の用途と変遷

四 囲炉裏とかまど 65

1 囲炉裏 2 かまど

五 家具調度 67

1 火道具と灯火 2 暖房

六 建築儀礼 69

1 普請 2 新築の手順と行事 3 屋根職人

第四節 社会生活

一 ムラ 74

1 伝承にみるムラの起こり 2 ムラのしくみ

3 ムラの仕事

二 共有の財産 80

1 共有地・集会施設 2 寺と墓地

3 用水・井戸・水道 4 馬繕い場 5 共有山

三 年齢集団 85

1 若い衆・お祭り青年 2 子供組

3 女性の集まり

四 地縁的集団 89

1 同族 2 葬儀にかかわる仲間

3 隣組・五軒組

五 本分家 92

1 本分家のツキアイ 2 訪問と贈答

六 親戚と家族 94

1 親戚・擬制的親子 2 ウチとソト

3 一人前 4 代替わりと隠居

七 交流の諸相 99

1 ゆいと一となり 2 無尽

3 友達・趣味仲間

第五節 新しい地域社会

一 故郷を求めて 102

1 田んぼから住宅地へ 2 新たな居住者

二 地域づくり 107

第二章 仕事とまつり

一 旧村との交流 2 自分たちのマチをつくる 118

三 新たな地域に根付く 122

1 日常生活 2 近隣付き合いと葬儀

3 行事と生家

四 次世代へのメッセージ 128

1 世代交替 2 故郷づくり

第一節 生産・生業

一 耕地 135

1 田と畑の面積 2 仕事を始める目安

二 稲作 137

1 苗代 2 田起こしと代かき 3 田植え

4 田の草取りと稲刈り 5 調整

三 養蚕 143

1 年間飼育回数 2 一番多い掃き立て

四 畑作 145

1 畑作で暮らす 2 松林からりんご園へ

五 夜業と労働交換 151

1 夜業 2 労働交換

六 山仕事 152

1 杣 2 薪採りと炭焼き

七 鳥獣猟と川魚 155

1 鳥獣猟 2 川魚

第二節 交通・交易・運搬

一 交通 157

1 農作業の道 2 村から村への道(三郷村の古道)

3 道普請 4 道の分岐点と標識 5 旅や遠出

6 旅芸人 7 季節雇用

二 交易 165

商売

三 運搬 169

1 肩や背による運搬 2 人力や牛馬による運搬

3 車による運搬

第三節 信仰

一 ムラの神 175

1 産土神・氏神 2 その他の神社

二 村内の寺院および堂宇 175

1 寺院 2 村の堂

三 各区の同族神と屋敷神 187

1 小倉地区 2 野沢 3 上長尾 4 下長尾

5 楡 6 住吉 7 七日市場 8 一日市場

9 二木 10 及木 11 中萱 12 各地区共通

四 ムラの石神・石仏……………191

1 道祖神 2 道祖神の祭り 3 石神と石仏……………198

五 家や蔵に祀る神……………199

六 講……………201

七 雨乞い・虫送り・風祭り……………202

八 神仏に心願を託した絵馬……………205

〔三郷村指定有形文化財〕指定の奉額絵馬……………(I部第二章第三節「信仰」表3-6参照)

第四節 人の一生……………213

一 人生の折々に……………213

1 結婚のあとさき 2 結婚後の暮らし……………228

3 妊娠と出産 4 子供の成長とともに……………237

5 厄年と年祝い 6 死と喪……………237

二 子供と若者の暮らし……………237

1 少年少女時代の思い出……………237

2 青年時代・娘時代のひとこま……………237

3 ふるさとを離れて……………237

三 老人の暮らし……………237

1 現在の子供と若者を見て……………237

2 楽しみや生きがい……………237

3 自分の人生を振り返り、世の中のことを思う……………237

第五節 年中行事……………243

一 正月の準備……………243

1 年末の大掃除(すす払い) 2 松迎えと門松飾り……………243

3 餅つきとお飾り餅……………244

二 年取り……………244

1 新霊 2 大晦日の一日と暮れ勘定……………246

3 年取りの晩……………246

三 年末・年始の食生活……………247

1 年取りの料理 2 元日の朝 3 正月の料理……………247

四 正月・小正月……………247

1 初参り 2 若水 3 仕事始めと初荷……………256

4 御柱 5 七草 6 松送り……………256

7 鏡開きと蔵開き 8 若年の物作り……………256

9 成木責め(なりずもくいじめ) 10 鳥追い……………256

11 三九郎 12 お賽日 13 二十日正月……………256

五 春の行事……………256

1 節分 2 初午 3 事始め(八日餅)……………256

4 やしよま(やしよま) 5 秋葉様の祭り……………256

6 山の神 7 彼岸 8 雛祭り 9 味噌炊き……………256

10 花祭り 11 苗代しめと種まき……………256

12 お不動様の縁日 13 端午の節句……………256

六 夏の行事……………256

1 農休みと子供相撲 2 七夕 3 墓掃除……………256

第三章 言い伝え……………277

第一節 民俗知識……………279

はじめに……………279

一 子兆(事の前触れ)……………279

1 天候の予知 2 今年の豊凶……………284

3 人に関する予知……………284

二 占い……………286

1 呼び名 2 占う人 3 お化けと幽霊……………286

三 禁忌……………289

1 土地と忌み 2 忌まれる行為……………289

四 呪いと療法……………289

1 まじない(呪い) 2 病気療法(治療の方法)……………289

3 家伝薬 4 灸……………289

第二節 芸能・民間伝承……………302

一 民俗芸能……………302

1 村祭り(氏神様) 2 道祖神祭り 3 盆踊り……………302

4 旅芸人……………302

二 競技……………311

1 体力競技(相撲・力石)……………311

2 賭けごと……………314

三 子供の遊び……………314

1 口遊び 2 軒下での遊び 3 戸外での遊び……………314

4 辻遊び……………320

四 民間伝承……………320

1 植物の話 2 石と岩の話 3 水の話……………320

4 山の話 5 神社や寺・堂の話……………320

6 地蔵や観音の話 7 動物の話 8 世間話……………320

第三節 ふるさと言葉

- 一 ふるさとの見える言葉 328
- 二 方言を味わいやすく 328
- 三 方言の味 348

II部 「三郷村に生きる」

第一章 自然とともに

第一節 街道と西山をめぐる民俗

- はじめに 353
- 一 街道と市 353
- 1 街道 353
- 2 大黒様 353
- 3 市場 353
- 二 市と西山 358
- 1 市神 358
- 2 道祖神 358
- 3 市と山 358
- おわりに 367

第二節 三郷の堰

はじめに

367

一 カワのイメージ

- 1 村の川と堰 367
- 2 浄めるカワ 367
- 3 カワをおそれる 367

二 堰の利用

- 1 飲み水・漉し井戸 373
- 2 洗い場としての堰 373
- 3 水田を潤す堰 373
- 4 水力の利用 373
- 5 堰や水の管理 373

三 子供とカワ

- 1 水遊び 382
- 2 魚捕り 382
- おわりに 382

第三節 住まいと環境

はじめに

386

一 村の景観変化

- 1 村の移り変わり 386
- 2 村の風景とその変化 386

二 家屋敷の景観変化

- 1 家屋敷の変化 390
- 2 屋敷林と垣根 390
- 3 燃料や食料の確保 390

三 住まいの変化

- 1 母屋内の変化 395
- 2 季節による部屋利用 395
- 3 住まいと環境 395

第二章 暮らしのかたち

第一節 女性の運んだ民俗

はじめに

401

一 衣服の調整

- 1 子供の衣服 401
- 2 夫の衣服 401
- 3 妻の衣服 401
- 4 夫の両親の衣服 403
- 5 嫁ぐ娘へ 403
- 6 洗濯 403

二 味の伝承

- 1 味の移り変わり 403
- 2 食材について 403
- 3 汁器について 403
- 4 元旦の飲食 403
- 5 漬物の漬け方 403
- 6 三郷の味に 403
- 7 男性の料理 403
- 8 味へのこだわり 403

三 住まいの管理

- 1 家を建てる時 411
- 2 掃除 411

四 躰

- 1 生業 413
- 2 舅と姑から学ぶ 413

六 夫婦の関係

- 1 長男との結婚 415
- 2 夫との関係 415
- 3 親夫婦と子供夫婦の関係 415
- 4 子供と結婚 415
- 5 パートナーとして 417
- 七 近所付き合い 417

第二節 三郷の養蚕とその特色

——さまざまな施設から——

420

一 三郷村の養蚕概観

基幹産業としての養蚕

二 養蚕の隆盛と衰退

- 1 飼育回数と桑 422
- 2 蚕種のとり方 422
- 3 りんご栽培と蚕の相克 422
- 三 養蚕が三郷にもたらしたもの 425
- 1 種屋のさまざまな施設 425
- 2 ムラの中にもたらされたもの 425

四 養蚕の道具

- 1 蚕室消毒用ポンプ 428
- 2 稚蚕を育てるためのトタン張りの箱 428
- 3 飼育用の蚕かごと上簇用の蚕かご 428
- 4 蚕網 428
- 5 蚕かごを差し込む柵 428
- 6 給桑台 428
- 7 桑採りかご 428
- 8 ポテ 428

八 先祖の祀り

- 1 親しくさせた話 418
- 2 新興住宅地 418
- 3 アパート住まい 418
- 4 子供を育てる 418
- 1 墓の購入 418
- 2 墓参り 418
- 3 死生観の違い 418
- 4 最近の葬式 418
- おわりに 418

- 9 桑切り包丁と桑切り機
- 10 給桑ざる
- 11 桑こき機
- 12 上簇用具
- 13 てっぽうかごと繭袋
- 14 毛羽とり機
- 15 温度の管理
- 16 蚕卵枠
- 17 蚕室
- 18 桑ムロ
- 19 蚕種の新聞広告
- 20 種屋の売り上げ帳簿

第三節 野菜と果樹をめぐる民俗

はじめに

- 一 開拓史
 - 1 開拓史
 - 2 マージナルな視点
- 二 生産と出荷
 - 1 果樹栽培の変遷
 - 2 前栽畑
 - 3 出荷用と自家用のあいだ
- 三 野菜・果物とところ
 - 1 りんご祭り
 - 2 作物禁忌
 - 3 果物とところ
 - 4 野の実
- 四 すいかとメロン
 - 1 すいかは野菜か果物か
 - 2 野菜観・果物観

第四節 マチにふく風

はじめに

- 一 マチという場所
- 二 一日市場に嫁いで
 - 1 商売屋に来たAさん
 - 2 農家に来たBさん
 - 3 嫁の目
- 三 銭湯のある暮らし

第五節 道祖神の祭り与人々の暮らし

はじめに

- 一 道祖神の宝庫と呼ばれて
 - 1 道祖神碑を建立する
 - 2 東小倉の道祖神
 - 3 現代の道祖神
- 二 道祖神を祀る
 - 1 夏の道祖神祭り
 - 2 冬の道祖神祭り
 - 3 御柱
 - 4 子供仲間の果たした役割
- 三 三九郎
 - 1 小正月の楽しみ・三九郎
 - 2 三九郎が変わった
- 四 道祖神とかかわって暮らす
 - 1 道祖神は子供の守り神・家の守り神
 - 2 道祖神を中心にまとまる

第三章 こころの風景

第一節 三郷村の「道祖神」祭り

- 一 「道祖神」とは何か
- 二 「道祖」から「道祖神」へ
- 三 「道祖神」の呼称の地域的差異
- 四 地名呼称の地域的差異
- 五 「道祖神」信仰の地域性
 - 1 「道祖神」祭りと祭日
 - 2 全国的に見た三郷村における道祖神祭り

第二節 日常生活に息づく信仰

はじめに

- 一 信仰の領域と仕組み
 - 1 挙式形態に見る宗教儀式と信仰
 - 2 庶民信仰の対象と範囲
- 二 民俗行事と信仰の仕組み

- 3 ムラの神からマチの神へ
- 4 祭りが村の文化財に
- 5 三郷村らしい道祖神の祭り

第二章第五節 参考文献

おわりに

第三節 月信仰

- 一 月に頼った人々の暮らし
 - 1 月の満ち欠けで一か月
 - 2 月の呼び名
 - 3 月と暦のくらし
- 二 月に寄せる願い
 - 1 月信仰と月待塔
 - 2 月を祀る習俗
 - 3 蒼い月の光を追って

第四節 御霊はどこに

はじめに

- 一 盆の流れ
 - 1 南小倉の盆
 - 2 楡の盆
- 二 新盆の作法
 - 1 タカドローとホトケムカエ
 - 2 アラボンの行事
- 三 御霊はどこに
 - 1 御霊の迎え方から
 - 2 御霊の送り方から

第五節 三郷村の民間伝承と特徴

一 はじめに 550

二 伝説の発生場所と特徴 550

1 山の伝説（小倉地区） 550

2 西山山麓沿いの伝説（南小倉・北小倉） 550

3 市場と周辺の伝説 550

（七日市場・一日市場・六日市場Ⅱ中萱）

4 小倉官林・太田屋林周辺の伝説（上長尾・下長尾） 550

5 温堰端の伝説（野沢・二木・及木） 550

6 住吉神社周辺の伝説（楡・住吉） 550

7 多田加助にまつわる伝説 550

三 禁忌に関する世間話 567

第六節 上長尾の道祖神祭りとおわりに

一 はじめに 569

一 道祖神 569

1 冬の道祖神祭り 569

2 夏の道祖神祭り 569

3 道祖神仲間 569

4 道祖神の費用 569

5 道祖神の諸問題 569

二 諏訪神社の祭り 575

執筆分担

話者名簿 581

三郷村誌編纂委員会名簿 582

三郷村誌刊行会名簿 585

事務局・編纂室職員 588

あとがき 590

I部 三郷村の日々

第一章 日々の暮らし 591

第二章 仕事とまつり 590

第三章 言い伝え 591